

令和4年度 栃木県養護教育研究会秋季研修会開催(461名参加)

期日 令和4年10月25日(火)

会場 栃木県総合文化センター メインホール

1 開会

2 会長あいさつ 栃木県養護教育研究会(顧問) 渡邊 恵美子

3 来賓あいさつ 栃木県教育委員会 学校安全課長 松本 正 様



4 行政説明



(1) 健康教育について

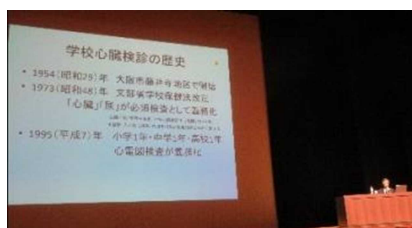
栃木県教育委員会 学校安全課 指導主事 渡邊 哲郎 様

(2) 学校環境衛生について

栃木県教育委員会 学校安全課 主任 泉 聡美 様

5 講話

①月経及び月経随伴症状について 講師 芳賀赤十字病院 副院長 渡辺 尚 先生



○月経の定義や分類、産婦人科への相談や受診を勧める基準、HPV ワクチンやキャッチアップ接種などのお話を伺いました。相談や受診を勧める基準は、「日常生活に支障があるとき」。躊躇なく勧めているが、妊娠している可能性がある場合は注意が必要であることを再確認することができました。また、HPV ワクチンを積極的に推奨した場合とそうでない場合のシミュレーションからワクチンの特性、有効性を確認することができました。ワクチン接種の意義、重要性を改めて考えさせられる内容でした。

②学校における心臓検診について



講師 栃木県立学校心臓検診判定委員会委員長
おざわ小児科医院 院長 小澤 武史 先生

○学校心臓検診の歴史や最終診断、心臓振盪、心臓マッサージ三原則、WPW 症候群、ASUKA モデル、学校医の立場で実践されている保健指導などのお話を伺いました。突然死は「学校健診で発見された疾患による：心停止の予防」と「AED を用いた学校での救急蘇生システム確立による：心停止の初期対応」が「車の両輪のごとく働くこと」で防止できると伺い、学校の安全管理や救急体制を振り返り再確認する貴重な機会となりました。

6 研究発表 「児童生徒の安全・安心な学校生活のために
～感染症対策・緊急時・災害時の取り組み～」

発表者 栃木県立足利南高等学校 八木 陽子 先生

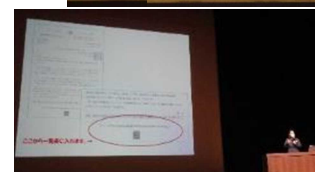
栃木県立足利特別支援学校 板川 奈納子 先生



7 指導・助言 栃木県総合教育センター 指導主事 上山 和恵 先生

8 行政説明 (3) 学校保健の充実に向けて

栃木県教育委員会 学校安全課 指導主事 渡邊 晶子 先生



今回の研修会は、栃木県教育委員会と共催のため、沢山の学びがある充実した研修会となりました。

◇今回の研修当番は、塩谷地区でした。ご協力いただきありがとうございました◇

栃木県養護教育研究会にご尽力いただきました本会長 高橋貴子先生が
去る令和4年10月29日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。